

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象業務名： 令和5年度入間飛行場周辺移転措置事業に係る測量、工作物調査及び横田飛行場周辺移転措置事業に係る建物等再調査業務
- 2 入札日： 令和5年6月12日
- 3 調査対象業者名： 株式会社 八州 (法人番号1010601035005)
- 4 調査概要：

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	<p>調査対象業者は、下記の理由から確実な履行が可能と判断し、入札に臨んだものである。</p> <p>① 受注業務の大部分が公共測量であり、同種業務の経験豊富な技術者を配置し、その経験とノウハウで業務の効率化を図ることにより、経費が抑制出来ること。</p> <p>② 直近過去3年の間も本局の用地取得に係る測量及び建物等移転調査業務を履行しており、移転措置事業に係る測量業務仕様書等にも精通している技術者を配置し、業務の合理化を図ることにより、経費が抑制出来ること。</p> <p>令和2年度の事前調査を履行しており、関係各所との調整や現場の状況を理解していること。</p> <p>③ 手持ちの同種業務はあるが、余剰人員において、本業務に充分対応が可能なこと。</p> <p>④ 当局発注の同種業務を継続して履行していく方針から、可能な限り諸経費を圧縮したこと。</p>
入札価格の適切性	<p>入札価格は、予定価格の約45.48%であった。調査対象業者の見積を確認し、当局の積算と比較した結果、数量は適正であり、重大な積算の拾い落としは見受けられなかった。</p>
手持ち業務の状況と技術者の適正配置	<p>管理技術者等配置予定技術者は、官公庁発注の手持ち業務があるものの緊急性のある業務はない。技術者は、適正に配置されている。</p>
手持ち資材、手持ち機械の状況	<p>必要な機械等はすべて保有しており、当該業務に使用可能である。</p>
過去に履行した公共工事等(業務)の状況	<p>直近過去3年の間の本局の移転措置事業に係る測量及び建物等移転調査業務の他に、東日本高速道路(株)や関東地方整備局における補償調査業務でも検査に合格している。</p>
経営状況及び信用状況	<p>特に問題点はない。</p>

- 5 当該業務についての適正履行の有無 有
- 6 落札の決定 令和5年6月30日 株式会社 八州